

計算結果

部位	断熱仕様	部位面積 A[m <sup>2</sup> ]	熱貫流率 K[W/m <sup>2</sup> K]	係数 H[-]	熱損失 A・K・H[W/K]	熱損失係数 Q[W/m <sup>2</sup> K]
屋根	押出法PSF3種 30mm + HGW16K 75mm	78.88	0.39	1.0	30.46	0.21
外壁	HGW16K 75mm + 押出法PSF3種 30mm	180.69	0.34	1.0	61.77	0.42
階間部	HGW16K 75mm + 押出法PSF3種 30mm	30.28	0.432	1.0	13.09	0.09
土間床等	なし mm + 押出法PSF1種 50mm	-	-	1.0	21.38	0.15
開口部	-	31.70	-	1.0	63.20	0.43
換気	-	490.89	-	1.0	85.91	0.58
相当延べ床面積	-	147.46	-	1.0	-	-
住宅全体					275.81	1.87

熱損失係数[W/m <sup>2</sup> K]	1.87
---------------------------	------

※熱損失係数はⅢ地域次世代基準 K<=2.4[W/m<sup>2</sup>K]以下を満たしています。

年間暖房用灯油消費量[ℓ]	1443
---------------	------

夏期日射取得係数	0.050
----------	-------

※夏期日射取得係数はⅢ地域次世代基準 μ=0.07以下を満たしています。

灯油消費量の計算	さらに年間暖房用灯油消費量を計算するための選択を行います。
日射取得係数の計算	さらに夏期日射取得係数を計算するための入力を行います。
印刷用ファイル作成	入力された情報を元に印刷用ファイルを作成します。 印刷用ファイルのみ保存する場合は約1.5MB、 このファイル全体を保存する場合は約6.0MBの容量になります。

※ この住宅の換気システムは第3種方式です。

計算結果

部位	断熱仕様	部位面積 A[m <sup>2</sup> ]	熱貫流率 K[W/m <sup>2</sup> K]	係数 H[-]	熱損失 A・K・H[W/K]	熱損失係数 Q[W/m <sup>2</sup> K]
屋根	押出法PSF3種 30mm + HGW16K 75mm	78.88	0.39	1.0	30.46	0.21
外壁	HGW16K 75mm + 押出法PSF3種 30mm	180.69	0.34	1.0	61.77	0.42
階間部	HGW16K 75mm + 押出法PSF3種 30mm	30.28	0.432	1.0	13.09	0.09
土間床等	なし mm + 押出法PSF1種 50mm	-	-	1.0	21.38	0.15
開口部	-	31.70	-	1.0	63.20	0.43
換気	-	490.89	-	1.0	25.77	0.17
相当延べ床面積	-	147.46	-	1.0	-	-
住宅全体					215.68	1.46

熱損失係数[W/m <sup>2</sup> K]	1.46
---------------------------	------

※熱損失係数はⅢ地域次世代基準  $K < 2.4$  [W/m<sup>2</sup>K] 以下を満たしています。

年間暖房用灯油消費量[L/年]	951
-----------------	-----

夏期日射取得係数	0.050
----------	-------

※夏期日射取得係数はⅢ地域次世代基準  $\mu = 0.07$  以下を満たしています。

灯油消費量の計算	さらに年間暖房用灯油消費量を計算するための選択を行います。
日射取得係数の計算	さらに夏期日射取得係数を計算するための入力を行います。
印刷用ファイル作成	入力された情報を元に印刷用ファイルを作成します。 印刷用ファイルのみ保存する場合は約1.5MB、 このファイル全体を保存する場合は約6.0MBの容量になります。

※ 換気システムだけを第1種方式の全熱交換形の機種に変えた場合は、 $Q=1.46$  w/m<sup>2</sup>kです。